



近畿島根県人会
だより
第103号

令和6年
11月17日発行

豊中市の子どもが 自然体験学習のために 隠岐の島町を訪問

豊中市（以下、「本市」と）と隠岐の島町は、「森林環境保全に関する自治体間連携協定」を令和3年（2021年）10月に締結しました。同協定に基づき、両者で連携・協力して、豊かな自然に囲まれた隠岐の島町の地域特性を活かした自然体験学習を実施しているほか、隠岐の島町の森林における二酸化炭素吸収量を増加させるため、本市は森林整備に関する支援を行っています。



イベント募集チラシ

その自然体験学習のひとつとして、令和5年度（2023年度）から「夏休みは隠岐の島へGO」というイベントを始めました。このイベントでは、市内在住の小学校・義務教育学校の4年生から6年生までを対象に、隠岐の島町に2泊3日で訪れ、山や海などを実体験するなど、大自らの恵みを感じることで、子どもたちの自然環境への意識高揚を図り、環境保全に参画する子どもたちを増やすことを目的としています。

令和6年度（2024年度）は、7月25日から27日までの3日間、20名で訪問しました。



浜辺でサザエ獲り体験



木材の伐採現場を見学

訪問前には、隠岐の島町への興味を深めるきっかけとして、現地の方から隠岐の島町の自然についてお話を聞く事前学習の機会を設けました。

現地では山仕事の見学や木質バイオマス・ペレット工場の見学、浜辺でのサザエ獲り体験など、住宅都市である本市ではできない貴重な体験ができました。



鷲ヶ峰にてトレッキング

印象に残った体験にトレッキングを挙げている子どもも多く、壮大な景色の中で五感の全てを使っただけで十分に自然を満喫したようです。

体験後は、みんなで振り返りを行い、隠岐の島町に関する壁新聞を作成しました。隠岐の島町での体験を思い出し、自然環境の尊さを改めて実感していました。また、保護者の方から見ても、主体的に行動を行えるようになるなど、お子様の成長を感じられたようです。

本市と隠岐の島町では、今後も、森林保全や環境学習といった分野をはじめとして、更なる交流が生まれるものと思っております。

【お問い合わせ先】
豊中市ゼロカーボンシティ推進課
TEL・06-6858-2128

松江城天守国宝10周年記念事業について



国宝松江城天守

この節目の10周年をみんなで祝い次世代に歴史のバトンを繋ぐため、「お城EXPO」を松江に誘致することが、日本中のお城ファンの方々に松江城の魅力、文化の根付いた城下町を体感いただくきっかけとなり、地元や出身者の方には、松江城の価値を再認識してもらい、誇りに思ってもらえるのではないかと考えました。

松江市のシンボルである松江城は、戦国武将【堀尾吉晴】によって築城され、1611年に完成しました。全国に12しかない現存天守である松江城は、学術的な価値が高いことが評価され、平成27年7月8日、国宝に指定されました。来年は、国宝指定されて10周年のメモリアルイヤーとなります。松江市では、記念事業として、ロゴマークの作成や記念イベントの開催を予定しております。その中でもメインイベントとなるのが、毎年12月に横浜で開催されるお城好きの祭典「お城EXPO」の特別版「お城EXPO in 松江」です。令和7年6月28日、29日の両日、くにびきメッセで開催します。国宝5城サミットや城郭のある自治体が全国から集まる「城めぐり観光情報ゾーン」、人気の城郭研究者による講演などを予定しております。



松江城のロゴマーク



10th Anniversary
2015-2025

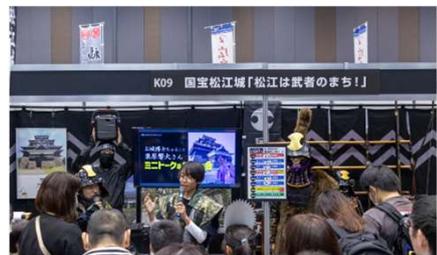


クラウドファンディング募集

また、より多くの方に「お城EXPO in 松江」にご来場いただくために、松江独自の特別企画も検討しており、多くの開催経費が必要となります。そこで、現在、クラウドファンディングによる支援を呼びかけております。



お城EXPO（横浜）で賑わう松江城ブース



松江観光大使栗原響大くんのトーク

イベントに参加できなくても、未来へ繋ぎたいという思いを集わせることが、この節目を祝い、松江城を未来につなぐ力になると考えます。10周年を一緒に祝う仲間として、県人会の皆様におかれましても何卒ご支援賜りますようお願いいたします。国宝になって初めての節目を一緒に祝いましょう。

クラウドファンディングサイト【READYFOR】にて、松江城国宝10周年で検索ください。



クラウドファンディングサイト【READYFOR】

【お問い合わせ先】
松江市観光振興課
TEL・0852-5515214

島根の秋の味覚「あんぽ柿」



島根あんぽ



島根西条柿「こづち」

関東、東海、関西、瀬戸内、九州の市場へ出荷を行っており、その食味から毎年高い評価をいただいています。出荷時期は10月下旬から12月下旬で、毎年お歳暮シーズンになると「今年も楽しみにしていました」といった、島根あんぽを心待ちにする声をいただいております。

それでは、島根あんぽの製造過程をご紹介します。

そして乾燥機から取り出された柿は、選別した後、3つずつパックに手作業で封入して完成です。

乾燥機から取り出した直後の柿は実はそれぞれ色味が違うため作業スタッフが目で見て似通った色同士でパッキングしていきます。

このように機械と人の手を加えた複数の工程を経て島根あんぽは出来上がります。

島根県の秋の味覚を代表する「島根あんぽ」をご紹介します。

初めに島根あんぽの原料となる西条柿をご紹介します。西条柿は島根県全域で生産されており、島根の果実を代表する完全渋柿です。糖度は17度以上と非常に高く、外観が砲弾状で四方に溝があり、大国主命が持つ「打ち出の小槌」を連想させることから「こづち」の愛称で親しまれています。島根あんぽはこの「西条柿」を使った加工品であります。

島根あんぽは商品化されてから今年で8年目となりました。とろりとした食感と驚くほどの甘味でスイーツとしてもお楽しみいただけます。



へタを取り除く



機械で皮をむく



残った皮を手作業で取り除く



乾燥機に入れる

まず、JAしまねに出荷された西条柿のへたを取り除いた後、自動皮むき機で全体の皮をむいていきます。

その後溝に残った皮を作業スタッフの手作業で丁寧に取り除きます。

皮をむかれた西条柿はエビラと呼ばれる専用のパレットに並べ、乾燥機に入れ湿度や温度を調整しながら5日間乾燥させます。

スーパー等にて販売しておりますのでお目にかかれた際はぜひ手にとってみてください。

【お問い合わせ先】

JAしまね 本店

米穀園芸部 園芸販売課

TEL 0853-2518697



石州楮紙（文化財修理用紙）

石州半紙の歴史は1000年以上とも言われ、島根県の石見地方一帯に広まり、江戸時代には浜田藩、津和野藩で奨励され、日本各地に販売し普及した特産品として隆盛を極めた紙でした。明治、大正、昭和と時代の流れと社会の変化、近代化の波の中で衰退し、生活様式の変化と用途の変化で日本の和紙自体が激減する中、石州半紙もその道をたどってきました。

国の施策である文化財保護法が制定され、伝統的な工芸品や技術技法の保存、保護、伝統文化を継承する運動が始まり、石州半紙は、昭和44年に日本の手漉き和紙では、いち早く重要無形文化財として国指定を受け、伝統の石州半紙の技術、技法が継承されてきました。

現在は石州半紙技術者会も4工房となり会員、準会員、後継者会員合わせて21人となっており、石州半紙、石州和紙は、和紙の原材料を地元で栽培し、伝統的な工程を行い、一貫した手作業で製品まで仕上げることが特徴です。地元で問屋を持たない産地で、紙漉き自らが、販売先、販路を開拓し独自の生産活動を行っています。



障子紙（雲竜紙）

2009年にユネスコ無形文化遺産「日本の手漉き和紙技術」としてユネスコに登録され、2014年には、石州半紙、本美濃紙、細川紙を合わせ、ユネスコ三紙として再登録されてより10年の記念すべき年を迎えました。



西田和紙工房 西田誠吉氏

登録を受けてからの取り組みは、基本的には従来の伝承事業を引き続き行いながら、ユネスコ三紙として普及啓発活動、和紙サミット、展示会など行ってきました。

また後継者を育てながら、原材料の確保と増産を図り現在に至っております。後継者も経験を積み、技術的にも成長がみられ20代から50代7名くらいの方が石州和紙を継承しています。

今後も新たな和紙の可能性を求め新商品や販路の開拓に前向きに取り組んでおり、石州半紙、石州和紙の発展に努力して前向きに仕事に励んでおります。

【お問い合わせ先】

石州和紙会館
TEL・0855-32-4170

こんにちは 関西邑南会 です。

近畿地方で活躍される市町村人会のご紹介です。
第38回は「関西邑南会」のご紹介です。



関西邑南会
会長 穂積慶輝

当会の事業としては、毎年開催する総会・懇親会、年2回のハイキング、故郷の収穫祭に合わせた故郷帰省ツアーなど多くの事業を行ってまいりました。また、邑智郡内の故郷会である、関西川本会、関西島根美郷会、関西江津会とは総会の交流のみならず、ゴルフコンペや情報の共有など親密な交流を行っております。

関西邑南会は広島県との県境にある邑南町の出身者会です。平成16年に石見町、瑞穂町、羽須美村の2町1村が合併し邑南町が発足いたしました。その後も元の町の故郷会である関西石見会、関西瑞穂会、関西はすみ会として独自に活動を続けてまいりました。しかし、各会の会員の減少等もあり、平成28年に3会が合併し関西邑南会として発足いたしました。



邑南町の名勝「断魚溪」



2020年秋のハイキング（大阪市内散策）

当会の総会・懇親会においては石見神楽と地元物産展は付き物で、これが無いと総会への出席者が大きく減少することから、役員一同、会員の要望に応えるため、物産展においては人気の高い干しわかめや酢イカ、地元の醤油、漬物など必ず持参していただくよう、強く要望しております。神楽においては、各地区の持ち回りで来ていただいております、大変好評を得ております。



第9回邑南会総会・懇親会での石見神楽

近年、会員の高齢化や、新型コロナウイルス蔓延の影響もあり、会員数の減少が著しいものがありますが、残念ながら新規会員の加入が無く苦慮している次第です。この現状を踏まえ、それでも故郷邑南町との繋がりを途切れさせないためにも故郷との関係を一層密にして、会の存続・発展に微力ながら尽力してまいりたいと考えております。

【お問い合わせ先】

関西邑南会 事務局 小田諭
TEL・06-6333-1621

島根県大阪事務所からのお知らせ

イベント情報

【万博鉄道まつり2024
With観光EXPO】

（一畑電車）
主にグッズと来年のカレンダーを販売
します。
乗車券や廃品（部品類）もいくらか販
売予定です。

（島根県大阪事務所）

しまねっこグッズを販売します。
鉄道で旅する島根観光クイズを行う
予定です。

〔日時〕 11月30日（土）

～12月1日（日）

〔場所〕 万博記念公園

自然文化園 東の広場他

※詳細は大阪事務所公式X（旧ツイッター）、
インスタグラム（関西しまね推し）を
フォローして、ご確認ください。

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

【近畿島根県人会 会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味
ある方がおられましたら、事務局までご
連絡ください。活動内容や入会方法を
ご説明します。

※市町村会の方で、県人会未加入の方へ
ぜひお声がけ願います。

【近畿島根県人会ホームページのご案内】

近畿島根県人会ホームページでは、
近畿島根県人会の紹介、活動報告、市
町村人会・県人会、お知らせ、イベン
ト情報、縁結び美味しまね認証店等を
掲載しております。



ホームページ QRコード

※ぜひ、ホームページもご覧ください。

【異動の連絡】

住所・連絡先等に変更がございましたら、
近畿島根県人会「会報」巻末の『異
動通知連絡票』をご提出ください。また、
記載事項に誤り等がございましたら事務
局までご連絡ください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

イベント開催報告

各種イベントに多数ご来場いただき、ありがとう
ございました。



大阪モノレールの
日本酒列車&
観光物産展
万博記念公園駅
令和6年9月7日(土)



もずやん
アニバーサリー2024
ららぽーと門真
令和6年9月8日(日)



中四国9県観光物産展
みのおキューズモール
令和6年9月21日(土)
～23日(月)



当地キャラ博
彦根市夢京橋
キャッスルロード
令和6年10月19日(土)
～20日(日)